

第37期中間株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

すべては1枚の鋼板から



<証券コード7208>

 **カネ三ツ**

———— Only-Oneの「鋼板立体造形技術」

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を承り厚く御礼申し上げます。

2019年度は、リコール用インフレーター部品の特需終了と次期商品の台頭が交差する変換期です。また、当社が直接事業展開しています中国をはじめ、アジア経済の減速もあり厳しい事業環境ですが、当社では「明日（みらい）の話ができる会社」をスローガンとして、「次期商品の開発と拡販」を進めています。具体的には「EV関連部品」「トランスミッション部品」「安全系関連部品」等の自動車用部品事業の更なる成長を目指してまいります。

まさに今、第8次中期経営計画に向けて、「国内3工場体制」「次期商品の開発および生産体制」「海外での持続的収益確保」、また「明石工場跡地の再利用」等の諸施策を進めているところです。

代表取締役社長

金光俊明



株主の皆様におかれましては、今後とも当社の経営に対する深いご理解と、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中間配当および業績予想について

配当

第37期中間配当は13円（50銭増配）
第37期年間配当は26円を予定

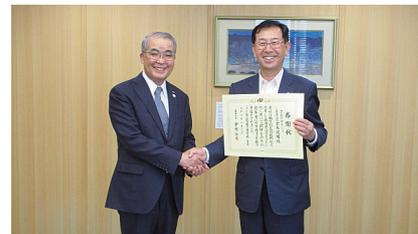
通期の業績予想は、売上高8,250百万円、営業利益80百万円、経常利益70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5百万円を見込んでいます。

5月 佛山金光汽車零部件有限公司第2工場を竣工しました

2019年5月、中国子会社である佛山金光汽車零部件有限公司は、第2工場を竣工しました。今後の増産に対応するため、生産能力を現状の1.5倍に増強させる予定です。

7月 長崎県企業版ふるさと納税の感謝状をいただきました

2019年7月18日、長崎県の企業版ふるさと納税寄付企業に対する感謝状贈呈式が長崎県庁で行われ、長崎県の中村法道知事から感謝状をいただきました。



感謝状贈呈の様子

7月9日 個人投資家向けIR説明会を開催しました

説明会では会社概要や今後の計画等について説明を行い、当社への理解を深めていただきました。2019年度下期も開催を予定していますので、是非ご来場ください。右図QRコードより開催予定をご覧ください。

- 開催実績**（説明者：当社 代表取締役社長 金光俊明）
- ・2019年7月25日 野村證券株式会社 明石支店 約50名
 - ・2019年9月10日 大和証券株式会社 神戸支店 約35名

URL：<http://kanemitsu.co.jp/ir-session/>



IR説明会の様子

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

9月 サステナビリティページを新設しました

ホームページのトップページ上部にサステナビリティページを新設しました。カネミツの重要取り組みテーマをはじめ、CSR関連の情報を掲載してまいります。是非ご覧ください。

サステナビリティページ：<http://kanemitsu.co.jp/sustainability/>



植栽活動の様子（CSR活動）

11月 本社事務所を増築しました

2019年11月、本社事務所を増築しました。なお、住所の変更はありません。

工期：2019年5月～11月

目的：風水害対策、事務機能をワンフロアへ集約することによる業務効率化



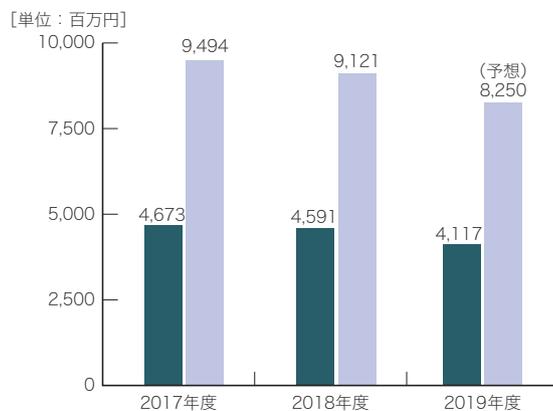
（右）新社屋

財務ハイライト

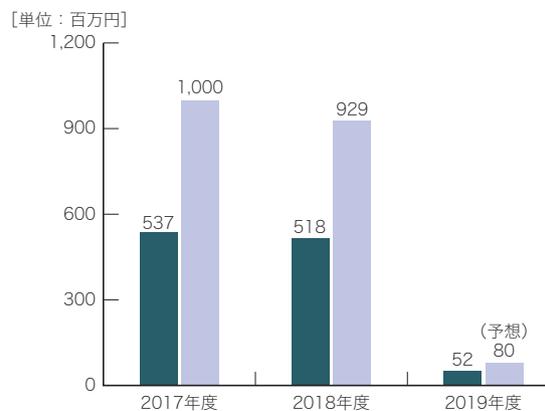
連結業績の推移

■ 第2四半期 ■ 通期

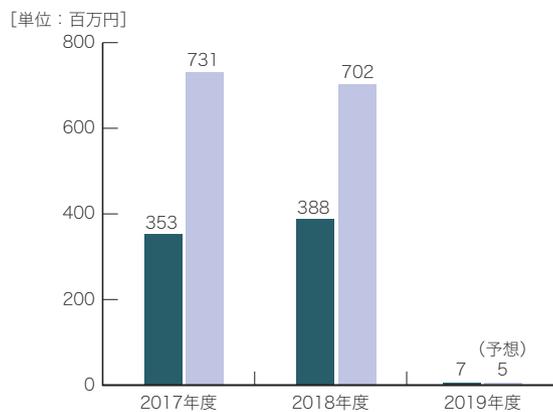
売上高



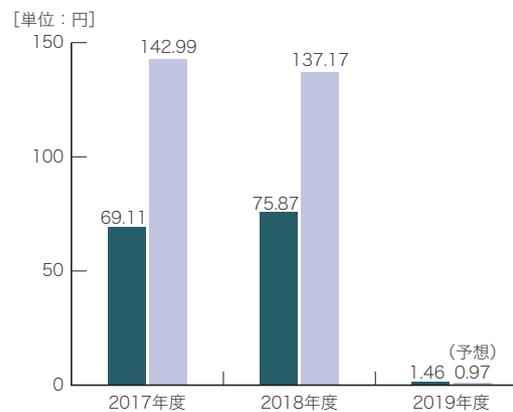
営業利益



親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益



1株当たり当期（四半期）純利益



連結貸借対照表 (要旨)

[単位：千円]

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産合計	13,056,727	13,487,608
負債合計	3,603,917	4,033,193
純資産合計	9,452,809	9,454,415
負債純資産合計	13,056,727	13,487,608

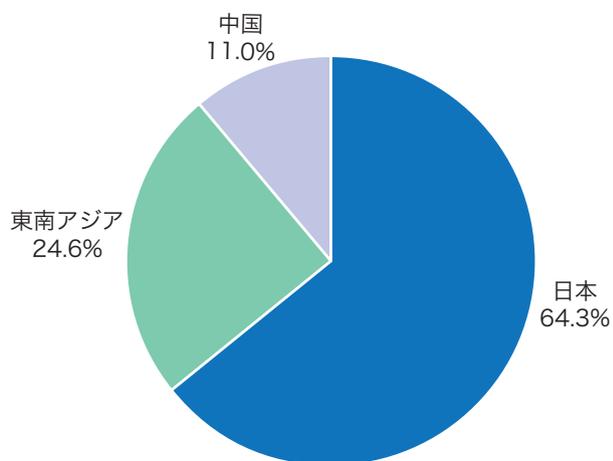
連結損益計算書 (要旨)

[単位：千円]

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	4,591,920	4,117,448
売上総利益	1,270,045	860,029
営業利益	518,193	52,489
営業外収益	20,428	22,535
営業外費用	14,492	27,932
経常利益	524,129	47,092
特別利益	23,450	20,261
特別損失	6,154	26,562
税金等調整前 四半期純利益	541,425	40,792
親会社株主に帰属 する四半期純利益	388,255	7,482

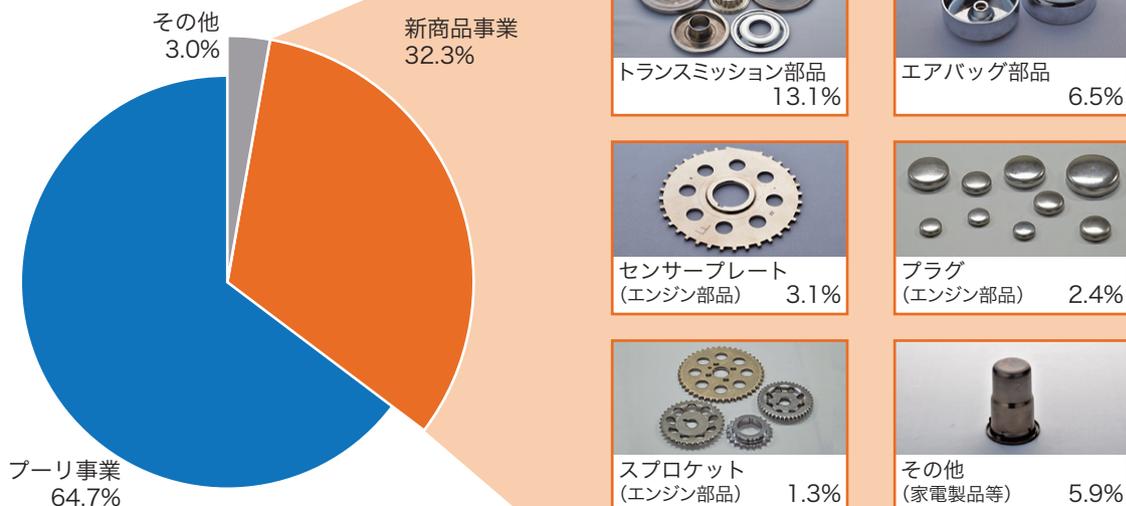
セグメント別売上高構成

連結売上高 4,117百万円



製品紹介

事業別売上高比率



プーリ事業



エンジンに取り付けられたプーリ

独自の鋼板立体造形技術による軽量プーリのアジアでの更なる拡販を目指します。

売上の6割超を占める主力商品プーリは、自動車や農業機械等のエンジンの動力伝達に欠かせない機能部品です。独自の回転成形法とプレス増減肉工法を両輪とした「鋼板立体造形技術」により、一枚の薄鋼板から製品を一体成形する技術は、当社だけのOnly-One工法であり、軽量、高品質、低コストを実現しています。

タイKTTC（カネミツ・タイランド・テクニカル・センター）へのプーリ設計開発機能の移管はほぼ完了し、アジアで更なるプーリ拡販に努めています。

新商品事業

プーリで培ってきた鋼板立体造形技術を応用し、次期商品の開発を進めていきます。

急速に進む自動車のHV・EV化への変化に対応し、プーリ以外の自動車部品の事業化を進めていきます。また、これらの開発には長崎KRC（カネミツ・リサーチ・センター）での当社独自のバーチャル試作KAVS（Kanemitsu Analyze Virtual Simulation）を活用し、大幅な開発期間の短縮と開発費用の抑制を実現しています。また、タイKTTCにもKAVSの導入を予定しています。

株式の状況

発行可能株式総数	17,000,000株
発行済株式の総数	5,129,577株

大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
金光 俊明	614,797株	12.00%
カネミツ従業員持株会	464,060株	9.06%
大阪中小企業投資育成株式会社	348,640株	6.80%
金光 正弘	204,000株	3.98%
山田 三郎	174,800株	3.41%
バンドー化学株式会社	141,220株	2.76%
明治安田生命保険相互会社	136,340株	2.66%
日本生命保険相互会社	136,340株	2.66%
金光 秀治	130,200株	2.54%
JFE商事株式会社	119,200株	2.33%

(注) 持株比率は自己株式数(6,250株)を控除して計算しています。

会社の概況

商号	株式会社カネミツ
本社所在地	兵庫県明石市大蔵本町20番26号
創業	1947年1月10日
設立	1950年12月27日
資本金	556,073,892円
代表者	代表取締役社長 金光俊明
従業員数	248名(単体) 618名(連結)
事業内容	自動車、農業機械用プーリーおよび鋼板立体造形品の開発、製造および販売
事業所	工場：兵庫(明石、三木、加西)、長崎 研究所：兵庫(加西)、長崎 営業所：埼玉、愛知
子会社	松本精工株式会社(日本：兵庫) KANEMITSU PULLEY CO., LTD. (タイ) 佛山金光汽车零部件有限公司(中国) PT. KANEMITSU SGS INDONESIA (インドネシア)
関連会社	JBM KANEMITSU PULLEYS PRIVATE LIMITED (インド)

当社ホームページにも株主通信を掲載しています。下記URLもしくはQRコードからご覧ください。
URL：<http://kanemitsu.co.jp/soukai/>



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

役員状況

(2019年9月30日現在)

代表取締役社長	金光 俊明
取締役	大西 将隆
取締役	金光 秀治
取締役	藤井 直樹
取締役	竹治 康公*
取締役	林 隆一*
常勤監査役	高橋 康弘
監査役	阪東 浩二**
監査役	上原 健嗣**
監査役	廣瀬 敬三**

*会社法第2条第15号に定める社外取締役を示しています。

**会社法第2条第16号に定める社外監査役を示しています。

証券コード 7208
証券取引所 東京証券取引所市場第二部
事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会基準日 3月31日
剰余金の配当基準日 期末 3月31日
中間 9月30日

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL：0120-094-777（通話料無料）

公告方法 電子公告 当社ホームページ
(<http://kanemitsu.co.jp/ir/library/kokoku/>)
ただし、不測の事態により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

単元株式数 100株

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社株式の所有株式数および保有期間に応じて、下記のとおり株主優待制度を設けています。

株主優待制度の内容

- (1)対象となる株主様
毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上保有の株主様を対象とします。
- (2)株主優待の内容
以下の基準により、クオカードを贈呈します。

継続保有期間	優待内容
1年未満	クオカード500円分
1年以上（注）	クオカード1,000円分

（注）「継続保有期間1年以上」とは、毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿に同一の株主番号で基準日を含めて3回以上連続して記載または記録されている株主様とします。

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。